公益社団法人 宮崎県看護協会

会報 Vol.147
令和4年7月30日発行

なでしこ 宮崎

一般財団法人 潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院

潤和会記念病院は、SCU/ICU/急性期（7対1）病棟/地域包括ケア病棟/回復期リハビリテーション病棟/療養病棟/緩和ケア病棟を有しています。総病床数446床のケアミックス型の病院です。脳血管疾患、神経疾患、整形疾患では救急医療・周術期から在宅復帰後までのリハビリテーション医療を提供し、外科疾患では周術期から緩和ケア医療までを提供しています。特定行為研修の協力施設としては、チーム医療の推進、医療の質向上、タスクシフト/シェアに積極的に取り組んでいます。また、留学規程や奨学金規程などを整備している為、数多くの専門・認定看護師が在籍しています。

CONTENTS

- 会長挨拶
- 宮崎県看協会通常総会報告
- 令和4年度新役員紹介
- 日本看護協会通常総会報告
- 受賞者紹介
- 令和4年度役員・委員紹介
- 看護進路相談会
- みやざきナースToday報告
- 在宅支援室からのお知らせ
- 専門・認定看護師情報発信
- 3職能4委員会合同研修会報告
- 福利厚生のお知らせ
- ナースセンターだより（vol.68）
- 理事会報告
- Let's take a break

令和4年度会員数

（令和4年7月20日現在）

保健師	217名
助産師	250名
看護師	7,735名
准看護師	455名
合計	8,657名

会長あいさつ

会員の皆さまには、平素より宮崎県看護協会事業へのご理解・ご支援賜り心より感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中、地域のあらゆる場で日々ご尽力いただいている全ての看護職の皆さまに心より敬意を表します。

令和4年度宮崎県看護協会通常総会は、6月18日に昨年同様規模を縮小して開催いたしました。議決事項をすべてご承認いただき、無事に終了することができました。皆さまのご協力に感謝申し上げます。

今般のコロナ禍における経験は、有事に備え平時からの地域ネットワークの重要性を痛感しました。さらに日常的な健康管理の重要性を再認識し、人々の健康のために看護職が果たす役割についても考える機会になりました。

2040年の社会情勢を見据え、加えて自然災害や新興感染症の拡大などによる健康危機への対応など、人々が地域でその人らしく生活できるためにも全世代型の地域包括ケアシステムを構築・推進していくことが求められています。

令和4年度は、次の4つの事業を重点的に活動してまいります。

1　地域包括ケアを支える看護提供体制の強化
2　看護職の働き方改革の推進
3　看護職の役割拡大の推進と人材育成
4　地域における健康危機管理体制の整備

本来の協会事業に加えコロナ禍における協会運営のあり方や、現場の皆さまに寄り添うために何をすべきか模索する日々ではありますが、新役員体制で心ひとつに事業を進めてまいります。

引き続きご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

公益社団法人 宮崎県看護協会
会長　中武 郁子

令和4年度 公益社団法人 宮崎県看護協会 通常総会報告

日　時　令和４年６月１８日（土）　１０時００分～１１時５０分
会　場　宮崎県看護等研修センター　大研修室
出席者　本人出席　71名　委任状出席　6,906名　合計　6,977名

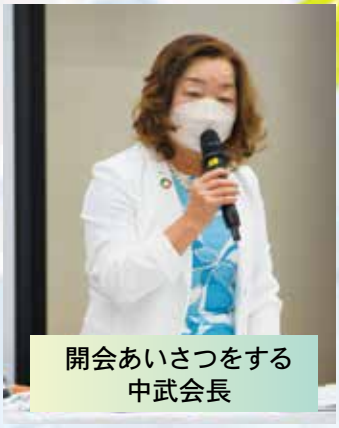
【提出議題】

第一号議案　令和４年度役員等選出
　　令和５年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出
第二号議案　令和３年度決算報告（案）並びに監査報告

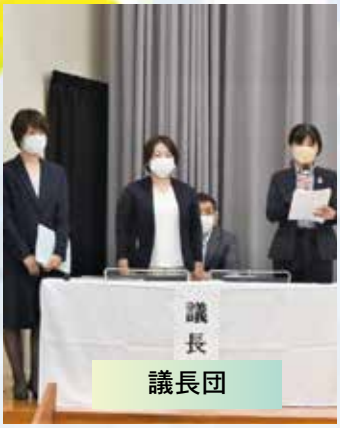
【報告事項】

報告事項１　令和３年度理事会報告
報告事項２　令和３年度事業報告
報告事項３　令和４年度重点事業並びに事業計画
報告事項４　令和４年度収支予算

※総会要綱は、宮崎県看護協会ホームページでご覧いただけます。



開会あいさつをする
中武会長



議長団

役員選挙の開票作業

退任される役員の皆さま

Zoom配信を行いました

昨年度に引き続き、規模を縮小しての開催となりましたが、円滑な運営のもと、令和４年度役員等選出や令和３年度決算報告等議決事項について、ご承認いただき、無事終了することができました。会員の皆様初め、関係の方々のご協力・ご支援に対し厚くお礼申し上げます。

今年度も宮崎県知事 河野俊嗣様からはビデオメッセージを、宮崎県議会議長 中野一則様、宮崎市長 清山知憲様からはご祝辞をいただきました。いただいたメッセージは、宮崎県看護協会ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

令和４年度宮崎県看護協会の役員及び令和４年度日本看護協会代議員及び予備代議員は6～7ページのとおり選出されましたので、お知らせします。

ビデオメッセージ

令和4年度 宮崎県看護協会役員

●後方左から

【職能理事】髙妻真子　田中優子　新名麻理子　岩村優子　【地区理事】細元みどり　水永豊子　関原昭吾　山下千夏　井上光子　武田愛　清水小百合　【准看護師理事】﨑村真由美

●前方左から

【監事】三浦洋司　黒木千賀子　蛯原幸子　【副会長】久保敦子　【会長】中武郁子　【副会長】田中美幸　【常務理事】又木真由美　橋満升子

令和４年度 日本看護協会通常総会　報告

日程 令和4年6月8日(水)　会場 幕張メッセ(千葉県)

副会長　**久保 敦子**

令和4年度の日本看護協会通常総会は、千葉県の幕張メッセで3年ぶりに参集して開催されました。今年度はコロナ禍を鑑み、代議員の「議決権行使書」の事前提出、開催時間の短縮などの配慮がされ、宮崎県からは、本会の地区理事である会長と3名の代議員が総会へ出席し、例年2,000人越規模の総会が、代議員出席総数541名、一般参加者200人程度の空席のある総会となりました。

福井トシ子会長は、「2040年を見据え、**看護の価値の可視化、地域における看護の拠点の創出、専門職としての働き方の確立**を重点事項として、『**看護のプレゼンス**[1)]が一段と向上する』よう、全看護職、国民との連携・協働のもと着実に取り組む」と、会長締めくくりの1年におけるメッセージを述べられました。

議決事項では、日本看護協会名誉会員として全国より15名、また、2022年度の役員・委員選出も候補者全員が可決されました。報告事項では、令和3年度、令和4年度の重点政策・重点事業ならびに事業計画と収支予算報告がなされ、質疑応答では看護現場の現状や課題、要望を執行部と共有し、看護職の課題解決に向けた取り組みの方向性が明確にされ総会が終了しました。

1)プレゼンスとは、「存在すること」「存在感」の意味。

受賞おめでとうございます

日本看護協会会長表彰

日髙　美加子様

令和４年度日本看護協会通常総会において栄えある賞をいただきました。ありがとうございました。

私は昭和52年から保健師として、地域で健康と生活を支える活動に従事し、看護行政や出向して産業保健にも携わることができました。再任用では看護教育の現場から地域活動にも参加することができました。

そのすべてが貴重な忘れられない体験となりましたが、常に周りの多くの方々に支えられ、育てていただいおかげと感謝しております。

今後も日常においても、大きく広がる看護職への専門性の期待に応え、役割を果たすため、看護の力を一層結集していきましょう。

県看護協会のますますの発展と、会員の皆様のご健勝を心より祈念いたします。

「看護の日」記念宮崎県知事表彰

令和４年５月12日（木）の「看護の日」、宮崎県庁にて表彰式が執り行われました。看護を通して保健・医療・福祉の推薦に貢献された方に対して表彰されたもので、河野俊嗣知事より表彰状と記念品が贈呈されました。

看護協会推薦の２名を含め、８名の方が受賞されました。

【前方左から】

上村　久美子様
サンフローラみやざき

清水　恵子様
西都児湯医療センター

河野　俊嗣知事

満塩　末子様
延岡共立病院

柴田　ひさよ様
延岡共立病院

【後方左から】

佐藤　五十鈴様
延岡市医師会病院

青木　久美子様
あおき母乳育児相談室

蛯原　幸子様
宮崎県看護協会監事

【欠席】

赤木　静江様
延岡共立病院

宮崎県看護協会長表彰

令和４年６月18日開催の通常総会において、９名の方が受賞されました。今年度の通常総会も縮小して開催したため表彰式は執り行うことはできませんでしたが、写真とともにご紹介いたします。

山田　正子様
宮崎県医療政策課

甲斐 由紀子様
宮崎大学医学部看護学科

馬越脇 直子様
池井病院訪問看護ステーションひとみ

東　美代子様
宮崎県病院局経営管理課

甲斐 恵美子様
延岡市役所

中堂薗 明人様
都城市郡医師会病院

福山　洋子様
宮崎県立延岡病院

松下　理絵様
訪問看護ステーション希星

黒田　伸一様
宮崎医療センター病院

※所属施設は、推薦時（令和4年3月末日）のものです。

令和4年度　公益社団法人宮崎県看護協会　役員・委員のご紹介

☆新役員（再任を含む）　★任期途中で辞任した役員・委員の後任　○委員長

役員・職能委員

役員・委員会名		氏　名	施設・事業所名
会長		中武　郁子	宮崎県看護協会
副会長		☆田中　美幸	自宅
副会長		久保　敦子	宮崎大学医学部附属病院
常務理事		☆又木真由美	宮崎県看護協会
常務理事		橋満　升子	宮崎県看護協会
職能理事	保健師	髙妻　真子	宮崎県中央保健所
	助産師	田中　優子	古賀総合病院
	看護師 I	新名麻理子	宮崎市郡医師会病院
	看護師 II	岩村　優子	訪問看護ステーション湯癒亭
地区理事	延岡・西臼杵地区	☆細元みどり	延岡共立病院
	日向・東臼杵地区	水永　豊子	千代田病院
	西都・児湯地区	関原　昭吾	鶴田病院
	宮崎・東諸県地区	山下　千夏	南部病院
	都城・北諸県地区	☆井上　光子	国立病院機構都城医療センター
	小林・えびの・西諸県地区	武田　愛	小林市立病院
	日南・串間地区	清水小百合	串間市民病院
准看護師理事		﨑村真由美	潤和会記念病院
監事		蛯原幸子	個人会員
		黒木千賀子	個人会員
		三浦　洋司	三浦会計事務所
保健師職能委員会		☆村岡　涼子	宮崎県高鍋保健所
		☆渡邊　優子	宮崎市保健所
		☆岩﨑　恵子	宮崎県健康づくり協会
		★井上　恵弥	国富町保健センター
		☆藤村　涼子	宮崎県日南保健所
助産師職能委員会		☆佐伯　理花	育生会井上病院
		兒玉　朋希	宮崎市郡医師会病院
		☆天川　直子	宮崎大学医学部附属病院
		☆長友　優佳	宮崎県立宮崎病院
		黒木　洋子（～6/30）	小林市立病院
		★井上　朝美（7/1～）	宮崎県立日南病院
看護師職能委員会 I		☆日髙　栄美	和田病院
		野邨つぐみ	西都児湯医療センター
		鞍掛加代子	平和台病院
		☆中尾登代子	けいめい記念病院
		☆横井　美香	野崎東病院
		日高　悦子	おび中央病院
		★弓削　貴子	野尻中央病院
		准☆小森みさき	三財病院
看護師職能委員会 II		黒木　正樹	介護老人保健施設螢邑苑
		☆佐藤　幸代	訪問看護ステーションなでしこ日向
		★堀内美智代	介護老人保健施設並木の里
		☆乙守　敦子	訪問看護ステーション一ツ葉
		☆谷口世志美	訪問看護ステーション優癒
		馬越脇直子	池井病院訪問看護ステーションひとみ
		瀬戸口麻美	訪問看護ステーションひなこ

常任委員会

委員会名	氏　名	施設・事業所名
推薦委員会	☆○川﨑誉一郎	井上病院
	☆岩室　浩子	済生会日向病院
	☆牧野　晴美	都農町国民健康保険病院
	☆三角　裕子	宮崎中央眼科病院
	☆児玉　久美	国立病院機構都城医療センター
	☆永石　朗子	宮崎県小林保健所
教育委員会	○川越　博美	古賀総合病院
	富士本　香	黒木病院
	☆長曽我部久美	和田病院
	☆田中　浩二	国立病院機構宮崎病院
	鈴木　貴子	潤和会記念病院
	☆千田　真実	鵬翔高等学校
	壹岐　絹子	けいめい記念病院
	★大西　智子	宮崎江南病院
	☆藤浪　美穂	さがら病院宮崎
	☆久米田律子	若草病院
	高橋　康太	愛泉会日南病院
	☆中堂園みどり	整形外科前原病院
働き続けられる職場環境づくり推進委員会	○小牟田佐知子	宮崎生協病院
	米田真由美	米田脳神経外科
	★坂元　安恵	国立病院機構宮崎病院
	東原美由紀	宮崎善仁会病院
	★亀澤　秀一	池井病院
	川瀬真由美	日南市立中部病院
	★鴇　香織	宮崎県福祉保健部医療政策課
	小城　一代	宮崎県看護協会
広報出版委員会	○梅原　広幸	潤和会記念病院
	☆山崎　朱美	平田東九州病院
	☆濱口　節代	済生会日向病院
	日高まどか	鶴田病院
	田上　亜澄	宮崎善仁会病院
	柴立　佑二	宮崎医療センター病院
	☆柄本　沙紀	慈英病院
	☆関之尾里美	大悟病院
	☆芝元由紀子	桑原記念病院
	宮田　由美	串間市民病院

特別委員会　○委員長

委員会名	氏　名	施設・事業所名
看護制度委員会	○ 門田　広美	延岡看護専門学校
	鴇　香織	宮崎県福祉保健部医療政策課
	中川　美紀	宮崎県立宮崎病院
	永野　秀子	宮崎県福祉保健部健康増進課
	濱嵜真由美	宮崎県立看護大学
	中武　郁子	宮崎県看護協会
医療安全推進委員会	○ 外山　祥子	宮崎・東諸県地区（宮崎県立宮崎病院）
	鴨田　充世	延岡・西臼杵地区（延岡市医師会病院）
	永柳　充恵	日向・東臼杵地区（千代田病院）
	岩爪　尚子	西都・児湯地区（鶴田病院）
	矢野修二郎	宮崎・東諸県地区（古賀総合病院）
	船ヶ山真由美	宮崎・東諸県地区（南部病院）
	山本　直美	宮崎・東諸県地区（潤和会記念病院）
	徳永真由美	都城・北諸県地区（藤元総合病院）
	梅木　千恵	小林・えびの・西諸県地区（国民健康保険高原病院）
	黒木　美紀	日南・串間地区（串間市民病院）
認定看護管理者教育運営委員会	○ 比恵島知子	フィオーレ KOGA 看護専門学校
	井上由紀子	野尻中央病院
	東　美代子	宮崎県病院局経営管理課
	井上　光子	国立病院機構都城医療センター
	松田　聖美	済生会日向病院
	久保田智美	宮崎大学医学部附属病院
	向井ふさ子	宮崎県看護協会
	中島由紀子	宮崎県看護協会
学会委員会	○ 松本　憲子	宮崎県立看護大学
	鬼束ひとみ	宮崎江南病院
	蛯原夕起子	宮崎県高鍋保健所
	宇和田由美子	宮崎県立宮崎病院
	濱砂　馨	宮崎大学医学部附属病院
	橋満　升子	宮崎県看護協会

委員会名	氏　名	施設・事業所名
実習指導者講習会検討委員会	○ 小川　淳子	日南看護専門学校
	門田　広美	延岡看護専門学校
	児島ゆかり	宮崎県立宮崎病院
	壹岐さより	宮崎県立看護大学
	橋満　升子	宮崎県看護協会
災害看護地区代表者委員会	○ 壹岐由加利	宮崎・東諸県地区（宮崎市郡医師会病院）
	富山　健司	延岡・西臼杵地区（延岡看護専門学校）
	成合　貴代	日向・東臼杵地区（済生会日向病院）
	橘田　志帆	西都・児湯地区（都農町国民健康保険病院）
	平松真由美	都城・北諸県地区（藤元総合病院）
	橋爪　由美	小林・えびの・西諸県地区（小林市立病院）
	沖水　利佳	日南・串間地区（宮崎県立日南病院）
まちの保健室地区代表者委員会	○ 古市ミドリ	自宅
	髙妻　真子	保健師職能理事（宮崎県中央保健所）
	田中　優子	助産師職能理事（古賀総合病院）
	新名麻理子	看護師職能Ⅰ理事（宮崎市郡医師会病院）
	岩村　優子	看護師職能Ⅱ理事（訪問看護ステーション湯癒亭）
	加藤　千鶴	延岡・西臼杵地区（延岡リハビリテーション病院）
	杉山　賞子	日向・東臼杵地区（千代田病院）
	髙橋久美子	西都・児湯地区（自宅）
	小牟田佐知子	宮崎・東諸県地区（宮崎生協病院）
	今村三千代	都城・北諸県地区（自宅）
	酒匂みどり	小林・えびの・西諸県地区（槇内視鏡内科医院）
	田中　澄子	日南・串間地区（自宅）
	又木真由美	宮崎県看護協会
専門・認定看護師委員会	○ 三輪真砂子	宮崎大学医学部附属病院
	大 浦　恵	国立病院機構宮崎東病院
	中内　健太	宮崎県立延岡病院
	鵜野　和代	宮崎市郡医師会病院
	山下　嗣美	宮崎県立日南病院
	高須　順子	宮崎善仁会病院

令和5年度 公益社団法人日本看護協会 代議員及び予備代議員

代議員

番　号	氏　名	職能別	役職等
1	田中　美幸	保健師	副会長
2	橋満　升子	看護師	看護協会常務理事
3	髙妻　真子	保健師	保健師職能理事
4	田中　優子	助産師	助産師職能理事
5	新名麻理子	看護師	看護師職能Ⅰ理事
6	岩村　優子	看護師	看護師職能Ⅱ理事
7	﨑村真由美	准看護師	准看護師理事
8	井上　光子	看護師	都城・北諸県地区理事
9	関原　昭吾	看護師	西都・児湯地区理事

予備代議員

番　号	氏　名	職能別	役職等
予備 1	久保　敦子	助産師	副会長
予備 2	又木真由美	保健師	看護協会常務理事
予備 3	岩﨑　恵子	保健師	保健師職能委員
予備 4	長友　優佳	助産師	助産師職能委員
予備 5	黒木　洋子	助産師	助産師職能委員
予備 6	日高　悦子	看護師	看護師職能Ⅰ委員
予備 7	馬越脇直子	看護師	看護師職能Ⅱ委員
予備 8	小森みさき	准看護師	看護師職能Ⅰ委員
予備 9	山下　千夏	看護師	宮崎・東諸県地区理事
予備 10	水永　豊子	看護師	日向・東臼杵地区理事

看護進路相談会

令和4年6月12日（日）、宮崎市民プラザで「看護進路相談会」を開催しました。感染対策のため、昨年と同様に午前と午後の2部構成で行いました。

今年は、『看護教育について』のお話と各看護学校の紹介はオルブライトホールで行い、その後、会場を移動して県内の看護学校ブースを訪れ熱心に話を聞きました。中学校18校、高等学校33校より379名が参加し、参加者の82%は“看護”を目指しており「進路の参考になった」「将来の夢（看護師）を実現するために必要な情報を聞くことができた」等の感想が寄せられました。

コロナ禍で注目を集め、超高齢化社会に向けて益々ニーズが高まる看護職。

これからも、「看護」に触れる機会、知る機会を提供し、進路選択における看護職への志望者の増加を目指し情報発信に努めていきます。

事業担当：ナースセンター

▲オルブライトホールで、看護への道についてオリエンテーションが行われました。

▲未来の看護師さん。いつかは同じ現場で働く日が来ることを待っています。

▲皆さん熱心に説明を聞いていました。どこのブースにも立ち見の参加者が集まっていました。

ボランティアを通じて看護の素晴らしさを体験しています。

在校生からのメッセージ。一緒に看護師を目指そう!!

取材メモ

今年も多くの中高生が参加をされていました。真剣な眼差しで学校説明を聞き入っており1人でも多くの人達が看護の仲間に入ってくれるといいなと感じました。　広報委員会　柄本・田上

みやざきナースToday2022

「看護の日・看護週間」の取り組みのご紹介

5月12日は、「看護の日」。12日を含む週の日曜日から土曜日までが「看護週間」です。今年は、5月15日（日）にみやざきナースToday2022のイベントを予定しておりましたが、新型コロナウィルス感染症の蔓延防止のため開催中止となりました。そこで、以下の内容に変更して実施しました。

●宮崎県庁本館ライトアップ

医療従事者の方々に感謝とエールを込め、5/8～5/14の看護週間に宮崎県庁本館を青色でライトアップしました。
MRTテレビ番組でも放送されました。

●看護職によるリレートーク動画作成・配信

看護職の魅力とやりがいについて広めるため、保健師・助産師・看護師・訪問看護師の4名の方々にご協力いただき、リレートーク動画を作成しました。

ホームページに
掲載していますので、
ぜひご覧ください！▶

●マスメディアでの広報

宮崎ケーブルテレビの番組内で看護職の魅力や看護の日のPRを行い、放送されました。宮崎日日新聞には県庁本館ライトアップが掲載され、県民に向けた広報活動を行いました。

在宅支援室よりお知らせ～♪

「2022年度訪問看護eラーニング～訪問看護の基礎講座～」について

当協会で実施している「訪問看護研修STEP1」は、日本訪問看護財団の「訪問看護eラーニング～訪問看護の基礎講座～」を活用した訪問看護師のキャリアアップのための研修です。

「訪問看護研修STEP1」を受講するには、「訪問看護eラーニング」の修了が必須です。

項　目		「訪問看護ｅラーニング～訪問看護基礎講座～」学習内容（2022年度版）
訪問看護概論		訪問看護の役割、介護保険など保健医療福祉制度、訪問看護ステーション開設・運営の基礎、訪問看護の倫理など
在宅ケアシステム論		地域包括ケアシステム、多職種連携、ケアマネジメント、在宅移行支援など
リスクマネジメント論		医療安全、労働災害予防、感染管理、災害対応など
訪問看護対象論		訪問看護の対象（療養者、家族、地域）
訪問看護展開論		訪問看護過程、訪問看護の実際・記録など
訪問看護技術論	訪問看護展開のための知識・技術	療養生活の支援、フィジカルアセスメント、リハビリテーション看護、服薬管理など
	医療処置別の知識・技術	経管栄養法、中心静脈栄養法、スキンケアと褥瘡ケア、ストーマケア、腹膜透析、在宅人工呼吸療法など
	対象別の知識・技術	急変時、がん、認知症、精神、小児、難病、エンドオブライフケア

訪問看護は、住み慣れた地域で在宅医療を維持するために、ますます役割が期待されています。「訪問看護の基礎を学びたい」「訪問看護をやってみたい」方どなたでも、職場や自宅のパソコン・タブレットなどで、自分の好きな時間に、「いつでも」「どこでも」訪問看護の知識が学べます。

仕事や家事など自分の生活スタイルを活かして学んでみませんか。12月1日（木）まで申し込みができます。

日本訪問看護財団の「訪問看護eラーニング」のHP　https://www.jvnf.or.jp/e-learning/　今すぐ、クリック！！

第25回 もう一度押さえておきたい 看護のコツ　～専門看護師・認定看護師からみなさまへ～

「家に帰りたい」と訴える認知症者の対応について

認知症看護認定看護師 稲葉 紗代子（高千穂町国民健康保険病院）

認知症者が病院や施設、あるいは自宅にいる時に、「家に帰りたい」と訴える帰宅願望は、ケアする立場から見て「困った症状」と捉えがちです。しかし、認知症者の立場から見て、家に帰りたい理由がわかると、本当に困っているのは認知症者であることに気づかされます。

認知症者が帰りたいと思っている「家」とは、今住んでいる家というよりも、「自分が幸せだった頃の家」や、「自分が最も活躍していた時の家」であると言われています。今いる場所の居心地が悪く、安心できる「家」に帰りたいと思っているのです。家に帰りたい理由には、❶病気であることが認識できず、病院にいる理由がわからない、❷知らない人ばかりで不安が強く、家に帰って安心したい、❸家業や家族のことが心配、などがあります。帰宅願望の背景には、記憶障害や時間・場所・人の見当識障害などがあります。また、せん妄が関連している場合は、居心地の悪さなどの環境的な不適応が主因ではないため、せん妄の原因を明らかにし、適切なケアを行うことが大切です。

帰宅願望への対応のポイントを3つ紹介します。

●帰りたい気持ちを否定せず、まずは理由を聴いてみましょう。

認知症者の視界に入り、認識してもらってから自己紹介を行い、目をしっかり見て、ゆっくり落ち着いたトーンで話しかけます。目線の高さは相手と同じ、あるいは相手より少し下に合わせます。（右写真参照）

●認知症者が納得しやすい理由を伝えてみましょう。

「入院・入所しているから帰れませんよ」と説得してしまいがちですが、病院や施設にいる理由を理解することが難しいため、説得ではなく、納得できるような理由を伝えてみてください。理由の伝え方は、スタッフ間で統一しましょう。

●帰りたい気持ちから離れられる会話をしてみましょう。

認知症者の生活背景を把握し、家族や、若い頃の事など、楽しい気持ちになれる話題を提供してみてみましょう。

■専門看護師・認定看護師の皆様へ

宮崎県看護協会HPに、CNS・CN専用ページ（掲示板）を開設しています。情報発信、情報収集に是非ご活用ください。

利用申請は、宮崎県看護協会公式ホームページ ▶ 看護職の方へ ▶ CNS・CN専用ページ からどうぞ！

R4.6.11(土)
13:15～16:30

3職能4委員会合同研修会（報告）

災害時における看護職の具体的取り組み

保健師職能委員長　髙妻 真子

昨年度に引き続き、災害対策研修会を開催しました。

講義❶ 災害支援ナースとしての気づき
～今後に活かしたいこと～
講師：**松﨑 とよ子**氏（くまもと県北病院　看護次長）

講義❷ 避難所での保健師と災害支援ナースとの連携
～令和２年の豪雨災害の経験から得た協働の必要性～
講師：**久保田 美枝子**氏（人吉市健康福祉部保健センター　健康増進係長）

参加者は108名（Zoom 93名，会場15名）で、病院、施設、看護学校、行政、訪問看護ステーション等、３職能の多領域から広く参加がありました。今年度は、まず看護師の立場で、地元で災害支援ナースとしての活動やその後の継続した教育活動のあり方について、次に自治体保健師の立場で、外部の多様な専門的支援を受け入れるための受援体制づくりの重要性や、同じ看護職同士ながら一層の看護の専門性に助けられたとの感謝の思いが伝えられる等、具体的、実践的な研修でした。講義後も会場及びチャットにより積極的な質問が寄せられ、関心の高さがうかがえました。

受講後のアンケート

「災害支援ナースについて具体的に知ることができた」「指揮命令系統の大切さが理解できた。早速職場内で検討したい」「今後は受援体制の整備に取り組みたい」「教育、連携、訓練の重要性」「災害看護を普遍的教育に取り組むことができるよう、積極的にOJT等の中に計画したい」等、被災を想定した対応の意識付けに加えて、次の対策にステップアップしたいとの思いが綴られていたことから、今回の研修目的は達成できたと考えます。

今後の企画希望

- 地域包括ケアシステムにおける連携及び看護の役割
- 新興感染症対応
- 心理的安全性に関すること
- 地域との防災訓練の方法と教育　等

今回は、保健師職能委員会が企画を担当させていただきましたが、研修会を通して、災害支援ナースの活動が、改めて被災地の自治体保健師の心身共の支えになり、お互いの協働関係がよりよい災害看護につながっていくことを再認識しました。

これからも、各担当職能の視点を活かした合同企画の充実に努めたいと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

事務局からのお知らせ

福利厚生のご案内

▶宮崎県看護協会会員向けサービスについて

宮崎県看護協会会員の方が利用できるサービスがあります。詳細は、宮崎県看護協会のホームページをご覧ください。

会社名等	内　容	条件等
ハーモニーランド	会員とご家族のアトラクション利用のパスポートチケット無料	案内チラシ（ホームページからもダウンロード可能）の持参及び会員証の提示
ニッポンレンタカー	利用割引あり（全国で利用可能）	会員専用マイページ「キャリナース」のお知らせ内の申込専用ページを利用
トヨタレンタリース宮崎	宮崎県内のトヨタレンタリース宮崎の店舗にて特別料金で利用可能	直接利用する店舗に電話して予約。利用時は、会員証を提示。
メモリード宮崎	婚礼・葬祭に関する一部割引あり	予約時に看護協会員であることを報告

▶見舞金の支給規程について

火災や災害において、会員の主たる住居が損害を受けた場合に支給対象となる場合があります。また、会員ご本人が死亡した際の見舞金や会員の配偶者及び一親等の死亡の際は、弔電をお送りしております。該当がございましたら、宮崎県看護協会へご連絡ください。

担当　宮崎県看護協会 総務部 庶務係　0985-58-0622

NURSE CENTER LETTER Vol.68

ナースセンター便り

小城 一代

暑中お見舞い申し上げます。

平素より、ナースセンター事業へのご理解・ご支援をいただき感謝申し上げます。

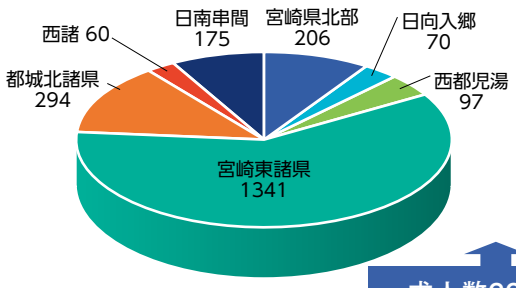
新型コロナが遷延する中、関係機関の皆様のご協力をいただき事業を進めています。ナースセンターの周知を図るべく、地区施設代表者会議への出席や施設訪問を行い、管理者の方々との「顔の見える関係作り」を進めています。さらに、6月の「進路相談会」や7月からの「ふれあい看護体験」、「看護の出前授業」等、将来的な看護職確保に繋がるよう「看護の心」普及事業に取組んでいます。なお、「ふれあい看護体験」では今年度、新システムの導入により関係者の皆様にお手数をおかけ致しましたことをお詫び申し上げます。最終的な振返りを行い次年度に繋ぎたいと思います。

人生100年時代と言われる中、セカンドキャリアをどのように考え生きるか、看護職が働き続けるためには厳しい大きな課題が山積しておりますが、就労側・雇用側、双方の橋渡しとしてセンターの役割りを果たせるよう努めてまいりたいと思います。(時には深呼吸、星空も・・いつか行こう)

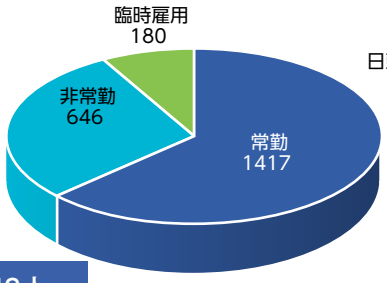
ナースセンター実績

求人・求職実績　(看護職の無料職業紹介所)(令和3年4月～令和4年3月)　求人倍率1.67倍

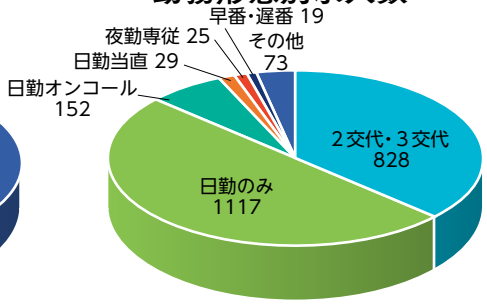
地域別求人数



雇用形態別求人数



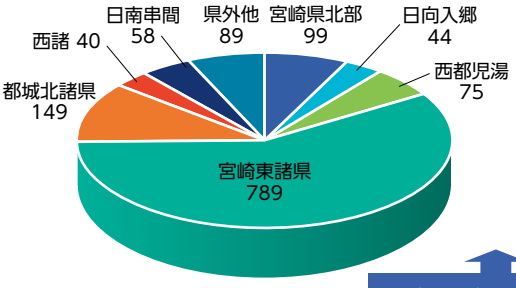
勤務形態別求人数



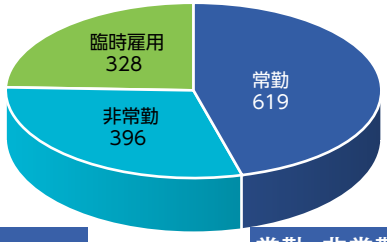
求人数2243人

求人数は、昨年度と比較して(令和2年度2075人)168人、増えている。通常の求人だけでなく新卒採用、次年度採用の求人登録が増えた。さらに、新型コロナウイルス感染症軽症者宿泊療養施設(以下、宿泊療養施設)の看護職確保のため求人登録があり求人数が伸びた。年度初めはワクチン接種業務の求人が出たが市町村や職域接種の求人登録は少ないままだった。

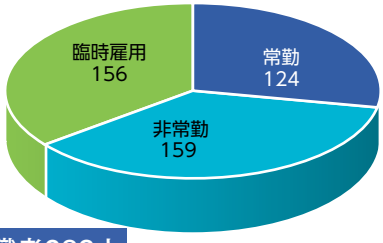
地域別求職者数



雇用形態別希望



就職者の雇用形態別就職数



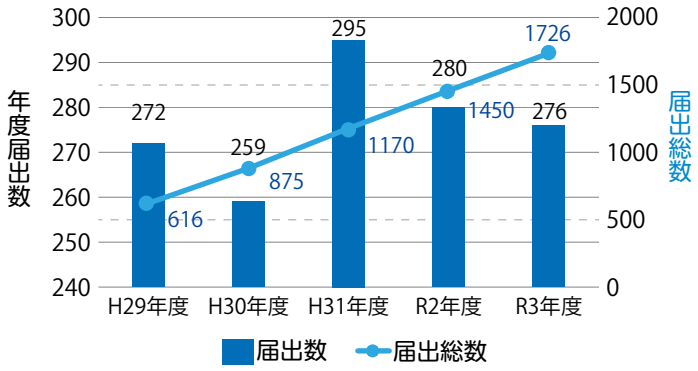
求人数1343人

常勤・非常勤の就職者283人
(救護・健診156人除く)

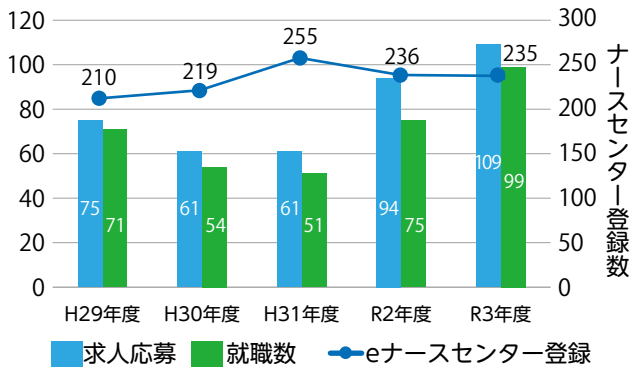
求職に関しては、宿泊療養施設より感染リスクが低いワクチン接種業務であれば復職したいという潜在看護職の問い合わせが多かった。ワクチン接種業務に就業すれば「就業準備金」の申請にナースセンターに登録することが条件の一つとなったためで、一気に登録者数が増えたが求職者の求める求人は少なくマッチングは困難となった。就職者は439人だった。宿泊療養施設の求人は、時給が高く設定されたこともあり人材確保ができていた。求職者の年齢分布が40歳代が一番多いことから常勤ではなく非常勤を求める傾向が見られた。

看護師等の届出実績(平成27年10月～令和4年３月)　登録者数　1726人

年度別届出者の推移



年度別ナースセンター登録者の応募と就職



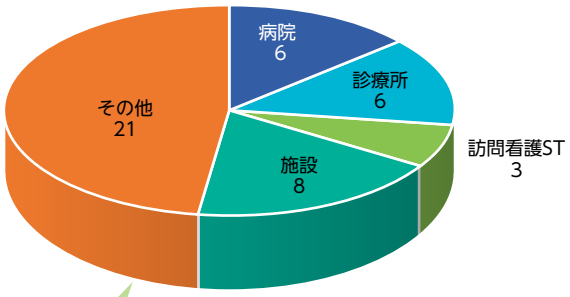
令和３年度は前年度と比較すると届出登録者は横ばいだった。しかし、届出者の求人への応募は過去一番多く、就職率も90%だった。登録者が届出をきっかけに再就業に結び付けられるように働きかけていきたい。

復職支援実績【受講者延115人】実人数83人⇒未就業75人⇒再就職44人(就業率59%)

採血・点滴技術演習コース・復職支援カフェは、5月、8月、9月、1月は中止　10月に2回実施した。

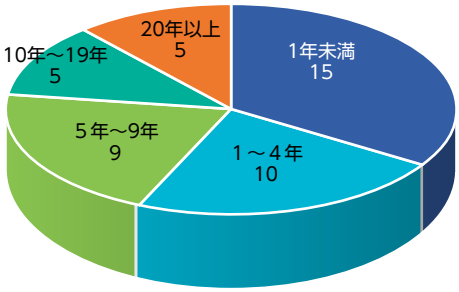
研修名	参加人数	未就業	各研修の再就職者数
採血・点滴技術演習コース・復職支援カフェ(4月～3月)	53人	36人	18人
講義・演習コース(6月、9月、12月)	35人	30人	19人
実習コース(11月～12月)	中止	中止	中止
延岡地区トライアル研修	11人	10人	8人
都城地区トライアル研修	6人	6人	2人
延岡地区採血技術演習(ハローワーク高鍋、小林、延岡)	10人	10人	2人
延べ人数	115人		

就業施設別割合(n＝44)



その他：軽症者宿泊療養施設　市町村ワクチン接種
健診センター　会社事業所　看護師養成所　保育所

再就業者のブランク(n＝44)



令和３年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う研修を中止することがあったがほぼ計画通りおこなうことができ、前年度より参加者数は増えた。研修では感染対策やWEBを活用しながら実施した。再就職者は44人（59%）で例年同様で推移している。復職支援研修は、復職に不安な求職者が安心して就業できるように支援し求人施設を結び付けられるように研修内容を今後も検討していきたい。

令和4年度
新規事業の紹介

看護人材獲得支援事業 が始まります!

看護人材獲得支援事業とは

県内の医療機関を支援員が訪問し、看護人材確保に関する取り組みや課題等に対し、**助言**や**情報提供**等を行うことで、医療機関への支援体制を強化することを目的とした事業です。

- **看護管理者の悩みや課題について、一緒に考えます。**
- **必要に応じて、該当機関(専門家)につなげます。**
- **看護管理の経験を活かしたアドバイスを行います。**

私たち看護マネジメントの経験を持つ
看護人材獲得支援員が皆様の施設を訪問し、
看護管理者の方に直接お話を伺います。

対象

200床未満の医療機関、200床以上で精神病床8割以上の医療機関

支援方法

1. 対象医療機関に「施設訪問のための事前質問用紙」を郵送します。
2. ご回答いただいた情報をもとに、訪問の準備をします。電話で日程調整をします。
3. 県内を7つのエリア(医療圏)毎に、スケジュールを立てて貴施設を訪問し、お話を伺い一緒に問題解決の方法を考えます。

※令和4年度は医療機関の訪問を計画しています。

支援員紹介

支援員
谷口 由美子

何でも気軽に相談してください！解決に向けて一緒に考えます。
お会いできる日を楽しみにしています。

支援員
濱砂 しのぶ

困っていること、悩みごとなど、何でも聞かせて下さいね！解決の糸口になるよう、頑張ります。

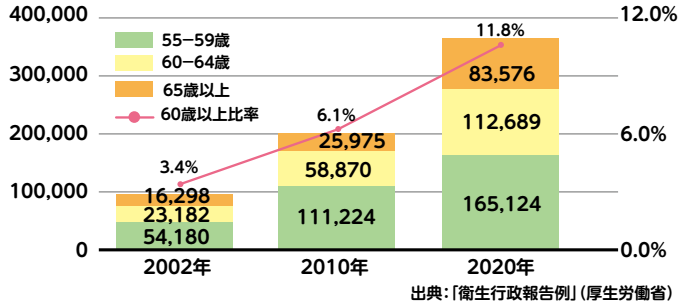
問合せ先

公益社団法人宮崎県看護協会　**宮崎県ナースセンター**
看護人材獲得支援員　**谷口/濱砂**　〒889-2155　宮崎県宮崎市学園木花台西2-4-6
0985－58－4525(直通)　mznc3-ocean@m-kango.net

プラチナナースの活躍　看護職が生涯を通じて輝き続けるために

60歳以上の看護職の就業者数は年々増加しており、今や現役看護職員の9人に１人を占めています。

プラチナナース就業者数の推移（人数・全就業者中比率(%)）



出典：「衛生行政報告例」（厚生労働省）

定年退職前後の就業している看護職員（以下、プラチナナース）が自己のキャリアを活かし、体力・健康状態、経済的ニーズに応じた働き方を選択できるよう、また、プラチナナースを雇用している、あるいは今後雇用しようとする施設等が、プラチナナースの働き方や勤務環境等について検討し体制整備を進められるよう、プラチナナースの活躍促進に関する方針、求められる勤務環境の整備、好事例等をまとめた冊子「**プラチナナース活躍促進サポートBOOK**」（公益社団法人日本看護協会発行）をご紹介します。

看護職

プラチナナースが自身のキャリアを活かし、健康で安全に働き続けるためには、一人一人の体力、健康状態、経済的ニーズに応じた働き方を自ら選択することが大切

人生100年時代。仕事や情報の探し方、働き方と生活生計…選択肢はさまざま。実際に活躍中の「プラチナナース」の声をヒントに、ご自身のキャリアデザインを描いてみましょう。

職場（組織）

意欲・能力のあるプラチナナースに「選ばれる」職場づくりを目指す

プラチナナースの活躍のための方針や期待する役割の明確化について、また安全に働ける勤務環境等の体制整備の進め方についてご紹介。

詳しくはこちらのHPをご覧ください

プラチナナースはもちろん、これからプラチナナースになる方、プラチナナースと共に働く方、プラチナナースが所属する組織の管理者や人事労務担当の方、プラチナナースの幅広い活躍促進のために、ぜひ「**プラチナナース活躍促進サポートBOOK**」をご活用ください。

冊子が必要な方は　宮崎県ナースセンター　0985−58−4525　まで、ご連絡ください。

お知らせ　宮崎県ナースセンターでは、令和4年10月28日（金）セカンドキャリア研修を開催します!!

平成28年度より取り組んでいる本研修。今年度はあの!角田直枝先生（元　茨城県立中央病院　看護局長）を講師に招いて、プラチナナース（定年退職前後の看護職）の働き方とプラチナナースの雇用の工夫等についてお話をしていただきます。対象は、セカンドキャリアを考える看護職（概ね40歳以上）、プラチナナースに期待する看護管理者・人事労務担当者です。参加は、**無料!**となっています。

角田先生から看護職が働き続けられるためのヒントとたくさんの元気をもらって、選ばれる職場づくりを目指しましょう!!!

研修の詳細は、後日、当協会ホームページでご案内します。

皆さんのご参加をお待ちしております。

令和４年度　理事会報告

	第１回	第２回	第３回
月日	令和4年4月16日（土）10:00～11:00	令和4年5月20日（金）11:00～11:50	令和4年6月18日（土）11:50～12:30
会員数	8,024名　保健師:203名　助産師:232名 看護師:7,161名　准看護師:428名	8,310名　保健師:209名　助産師:241名 看護師:7,422名　准看護師:438名	8,510名　保健師:211名　助産師:249名 看護師:7,600名　准看護師:450名
協議事項	協議1．基本方針 令和４年度事業計画について：承認 協議2．事業推進に関する事項 2－1　事業報告（令和４年1月～3月分）（案）：承認 2－2　第1回常任委員会・特別委員会合同委員長会議について：承認 協議3．管理的事項：今回はなし 協議4．人事関係：今回はなし 協議5．その他 ウクライナへの寄付について：承認	協議1．基本方針：今回はなし 協議2．事業推進に関する事項 特別委員会（学会委員会）委員の辞退に伴う後任の選定について：承認 協議3．管理的事項 3－1　令和3年度決算報告（案）について：承認 3－2　令和3年度監査報告（案）について：承認 協議4．人事関係：今回はなし 協議5．その他：今回はなし	協議1　副会長の選定について：承認 協議2　常務理事の選定について：承認 協議3　会長代行の優先順位について：承認 協議4　助産師職能委員会および医療安全推進委員会の委員辞退に伴う後任の選任について
報告事項	1）令和４年度職能委員・常任委員等について 2）令和４年度日本看護協会代議員及び予備代議員研修会について 3）その他 ・みやざきナースTodayについて	1）日本看護協会理事会報告 2）令和４年度「看護の日」記念宮崎県知事表彰について 3）その他 ・施設代表者会議について ・地区運営員について	なし

編集後記

「なでしこ147号」をお読みいただきありがとうございます。
数年ぶりに新しい傘を買ったら、早々の梅雨明けのニュース。「えっ。もう？」と記事を二度見してしまいました。短い梅雨が終わり、湿気と暑さの日々が続きます。夏バテしやすい時期ですので、体調管理にはお気を付けください。　　広報出版委員　田上 亜澄

広報出版委員

梅原 広幸（潤和会記念病院）　柄本 沙紀（慈英病院）
山崎 朱美（平田東九州病院）　濱口 節代（済生会日向病院）
日高まどか（鶴田病院）　田上 亜澄（宮崎善仁会病院）
柴立 佑二（宮崎医療センター病院）　関之尾里美（大悟病院）
芝元由紀子（桑原記念病院）　宮田 由美（串間市民病院）

発行

公益社団法人 宮崎県看護協会
TEL 0985(58)0622　FAX 0985(58)2939
発行責任者／中武 郁子
発　　行／宮崎市学園木花台西2丁目 4-6
E-mail：mkango@d2.dion.ne.jp
https://www.m-kango.or.jp